

# 第289回触媒化学研究センターコロキウム

共催 応用物理学会北海道支部・日本化学会北海道支部

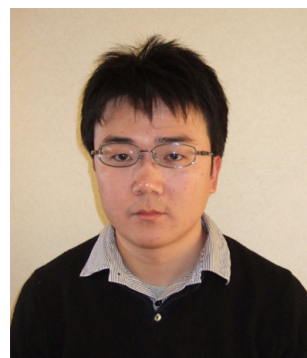
## 非晶性有機半導体薄膜における分子配向・分子集合状態の分析とデバイス応用

横山大助教（山形大学大学院理工学研究科）

2011年2月15日（火）16:30—17:30

創成科学研究棟4階セミナー室A

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>



非晶性有機半導体薄膜は、表面平滑性が高く、膜厚の制御が容易で下層の制限も無いため、多層積層して機能分離を行う有機 EL 等の有機光電子デバイスにとって、重要な構成要素となっている。しかしながらこれまで、長距離秩序を持たない非晶性有機薄膜に対し、膜中の分子集合状態を分析する手法は限られていた。本講演では、エリプソメトリーを用いた非晶性薄膜中の分子配向分析手法を紹介し、その結果を基に、分子配向がデバイス特性に与える影響について示す。また、分子間水素結合を利用した蒸着膜中の分子配向制御と自己組織化についても紹介する。

問合せ先： 触媒化学研究センター・高草木達(takakusa@cat.hokudai.ac.jp/011-706-9114)



289th Catalysis Research Center (CRC) Colloquium

The Chemical Society of Japan (CSJ), The Hokkaido Branch/The Japan Society of Applied Physics(JSAP), The Hokkaido Branch